

令和元年度 調査研究報告書

自尊感情とレジリエンスの
向上に着目した、
育児期女性に対する
支援体制構築に向けての基礎研究

はじめに

特別区23区長が組織する特別区長会は、平成30（2018）年6月15日、特別区長会調査研究機構を設置しました。

その設立趣旨は、特別区及び地方行政に関わる課題について、大学その他の研究機関、国及び地方自治体と連携して調査研究を行うことにより、特別区長会における諸課題の検討に資するとともに、特別区の発信力を高めることにあります。

平成31（2019）年4月から各区より寄せられた特別区の行政運営に資する課題について、学識経験者・特別区職員が研究員となり、プロジェクト方式で調査研究を行いました。いずれのテーマも、特別区の課題解決を中心に据えながら、広く他の自治体の課題解決の一助となることや国及び他自治体との連携の可能性も視野に入れ研究に取り組みました。

本調査研究報告書は、令和元（2019）年度の1年間の調査研究成果を取りまとめたものであり、特別区調査研究機構設立後、初の成果の公表となります。特別区政の関係者のみならず、地方自治体のみなさま、学術研究の場など多方面でご活用いただけると幸いです。

最後に、調査等にご協力いただいた地方自治体関係者の皆様、民間企業の皆様をはじめとして、報告書完成までにご協力をいただきました全ての方に深く御礼申し上げます。

特別区長会調査研究機構

令和2年3月

目次

第1章 調査・研究にあたり

- 1 研究目的 8
- 2 女性施策に関する国の方針と現状 8
 - (1) 国の動向
 - (2) 男女共同参画をめぐるさまざまな社会課題
- 3 都及び特別区の現状 17
 - (1) 特別区の人口
 - (2) 出生数・合計特殊出生率
 - (3) 出産年齢
 - (4) 都における就労状況
 - (5) 都における配偶者暴力に関する相談支援
- 4 地域特性からみる現状の課題 28
 - (1) 板橋区の現況
 - (2) 北区の現況

第2章 育児期女性の置かれているリスク状況

- 1 心理的リスク 42
 - (1) 育児ストレス
 - (2) メンタルヘルスに影響する母親の心理特性
 - (3) 育児期女性の抱える心理的リスクへの支援と課題
- 2 社会的・家族的リスク 44
 - (1) 近代家族における性別役割分業
 - (2) 孤立化する母親たち
 - (3) 母親規範の内面化とその変化
 - (4) 育児期女性の抱える家族的リスクのまとめと課題
- 3 最近の育児にまつわる話題 48

第3章 子育て中の女性に向けたアンケート調査の概要

- 1 調査の目的 52
- 2 調査の内容と方法 52
 - (1) 調査の設計
 - (2) アンケート調査の方法
 - (3) 調査期間
 - (4) 回収結果

(5) 調査項目	
(6) 倫理的配慮	
3 グループインタビュー調査について	54
第4章 調査結果の分析	
I 回答者の基本属性	56
1 デモグラフィック要因	56
(1) 年齢	
(2) 学歴	
2 家族の状況	57
(1) 同居家族人数と同居者	
(2) 子どもの人数と年齢、健康状態、在籍状態	
(3) 配偶者、パートナーの年齢と仕事	
3 本人の仕事について	67
(1) 現在の就労状況	
(2) 現在就労していない人の退職時期、退職理由	
(3) 長子の妊娠時の仕事の状況と産休・育休の状況	
(4) 昨年の自己収入と世帯収入	
4 家事・育児とサポート、ワークライフバランス	78
(1) 子育てで得られるサポート	
(2) 家事・育児分担の割合	
(3) ワーク・ライフ・バランス	
II 心理的指標について	81
1 自尊感情	81
2 人生満足度	83
3 レジリエンス	85
4 親性尺度	88
(1) 親役割の状態	
(2) 子どもへの効力感	
(3) 親役割以外の効力感	
5 性役割についての態度	93
III 育児期女性の心理変数の関連要因	98
1 自尊感情	98
(1) 年齢	
(2) 学歴	
(3) 就業状況	
(4) 職場環境	
(5) 家族の状況	
2 人生満足度	103
(1) 年齢	
(2) 学歴	
(3) 就業状況	
(4) 職場環境	
(5) 家族の状況	
3 レジリエンス	109
(1) 年齢	
(2) 学歴	
(3) 就業状況	
(4) 職場環境	
(5) 家族の状況	
4 親役割の効力感	113
(1) 年齢	
(2) 学歴	
(3) 就業状況	
(4) 職場環境	
(5) 家族の状況	
5 子どもへの効力感	119
(1) 年齢	
(2) 学歴	
(3) 就業状況	
(4) 職場環境	
(5) 家族の状況	
6 親役割以外への効力感	123
(1) 年齢	
(2) 学歴	
(3) 就業状況	
(4) 職場環境	
(5) 家族の状況	

目次

7	性役割平等主義的志向	129
	(1) グループ分類	
8	自由記述から見られる母親観	133
IV	行政による講座への期待	138
	(1) 託児付きで実施してほしい講座	
	(2) パートナーに参加してもらいたい講座	
	(3) 講座などの情報発信の希望	
第5章 行政が提供できる支援		
1	板橋区・北区	143
	子育てママの未来計画	
	(1) 東京家政大学と北区・板橋区の関係	
	(2) 経緯	
	(3) 内容	
2	豊島区	146
	(1) 消滅可能性都市の指摘	
	(2) ピンチをチャンスに！スピーディな当初の取組み	
	(3) 消滅可能性都市から持続発展都市への取組み	
	(4) 男女共同参画都市 No.1 へ	
3	文京区	150
	(1) 子ども宅食プロジェクト	
	(2) トップマネジメントによるリーダーシップと情報発信	
4	千代田区	154
	(1) 経緯	
	(2) 虐待防止強化期間の設定	
	(3) 虐待防止強化期間の取組み	
第6章 まとめと展望		
160		
〈資料編〉		
161		
	アンケート調査票	
	研究体制	178
	活動実績等	178